

やまきだより 20



みなさま、ごぶさたでした。

コロナの影響で、ヤマキ環境もご多分に漏れずに「動けない」「営業できない」が続き、案件は「延期、再検討」ばかり、地方のお客様からは「来ないでください」でした。今もそうですが・・・

それでも、なんとか、本当になんとか、ほそぼそと生き延びています。

「この『やまきだより』でみなさまに活動報告を」と思っても、活動していないのですから発行できませんでした。とはいえ、八巻の近況報告として、お世話になっている方に「やまきだより第20号」を送らせていただきます。

ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【六ヶ所ソイルセンター】

六ヶ所ソイルセンターは元気に動いています。

私もときどき青森・六ヶ所まで行っています。

もちろん、東北新幹線はガラガラです。

汚染土壌は一応入ってきています。

関東地区や東北から、主に、ひ素、鉛の汚染土壌がきています。



六ヶ所ソイルセンター看板

一時、コロナで東京の建設工事がストップした時がありましたが、今は汚染土壌が動いています。

メインはいわゆる「建設発生土」で、軽い自然由来汚染土壌が主体です。

東京の渋谷、八重洲、虎ノ門など、再開発はどんどん進んでいます。再開発に伴う掘削土壌が大量に出ています。



ドローンによる空撮

洗浄プラント設備は順調に動いています。

設備を改造し、フィルタープレス脱水機を2基増設しました。

フィルタープレス増設により処理スピードがUPし、順調な運転ができています。

これからはメンテナンスが大事になります。



フィルタープレス増設

処理後の「処理済土」は土木材料として使われています。

処理土 100m³ ごとに全項目分析して合否判定しています。

六ヶ所村は原燃関連の土木工事、建築工事がたくさんあり、いろいろな現場で、主に、埋戻材として利用されています。

汚染土壌 → 処理 → 処理済土壌 → 土木材料 とスムーズに流れると、リサイクル、リユースの面からもいいですね。



処理済土壌の搬出

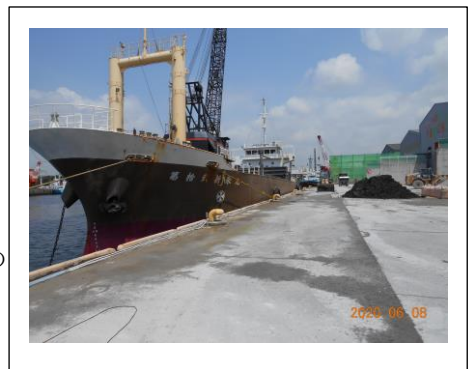
関東からの汚染土壌が多いですが、東京側の積出港です。

1 船に 1500～2000 t を積んで六ヶ所まで輸送します。

港での汚染土壌の積み込みには数時間かかります。

なお、汚染土壌の運搬は法律上「30 日以内に完了」です。

発生場所（主に工事現場）から六ヶ所ソイルセンターまで 30 日で入れる必要があります。（もともと、これは「土対法の汚染土壌」の場合で、「土対法以外の発生土」などは適用されません。でも「すべて土対法に準拠して」が原則です）



東京側の積出港

【工場閉鎖、土地売買にともなう土壌調査】

（コロナ禍のせいなのか）工場閉鎖、土地売買関連の土壌調査が増えています。

クリーニング工場、ガソリンスタンド、金属工場、機械工場などの調査が続いています。

「都内の町工場を閉鎖する」とか「土地売買で白の証明（汚染が無いことの証明）をしたい」などのニーズがあつて



クリーニング工場跡地の土壌ガス調査

土壌汚染調査をすることが多いです。

中小の工場や工場跡地がほとんどで、それほど大きくないので現場作業は、ほぼ1日か2日で終了します。

客先ニーズによっては、休日に作業する場合があります。

調査の仕様としては「土壌汚染対策法調査」や「(東京都など) 条令調査」、「自主調査」があります。

「土壌汚染対策法の調査」の場合、その土地のこれまでの使われ方を昭和初期あたりまでさかのぼって調べる「地歴調査」をする必要があります。

「地歴調査」でトリクロロエチレンやカドミウム、水銀など有害物質を使っていた場所や、貯蔵していた場所などを特定してそこを重点的に調査します。

事前に調査対象地を、細かく調査する場所と大雑把に調査する場所に分けて調査します。

右は稼働中のクリーニング工場で、従業員の方々が出勤する前に調査を完了させる条件で実施しました。

かつ、商品（洗濯物）や機械を汚さないように、注意しながら慎重に実施した現場です。

【タイの子会社】

タイの会社は「Envix Asia社」でしたが、会社名が変わり「GREEN AND BLUE PLANET SOLUTIONS (GBP) 社」になって、組織、従業員も一部変わりました。

(前からいる) 梅山君が社長に就任しました。

仕事の内容はほぼ同じですが、日本企業とのつながりを



機械工場の土壌ガス調査



金属加工工場での表層土壌重金属調査



クリーニング工場内土壌ガス調査



GBR社の看板

より充実させていこうとしています。

メンバーは、梅山社長以外みんな女性です。
タイは本当に優秀な女性が多いのです。

で、私が写真にいますが、今年の年明けすぐの出張で、
コロナ騒ぎの前に行くことができました。

新会社のスタートアップの役員会でした。

右の食事会の写真の一番左は、前の会社から引き続きの
フレッシュ嬢、次がE n v i xの中里社長、私、梅山社長、
3人が新メンバーです。(1回しか会っていないので、名前と
顔がまだ一致しません。2回目はもちろん行けてません。)

会社の場所はB T S (バンコクの高架鉄道) のサナンパオ
駅の目の前で、駅から2分、近くて便利です。

サナンパオ駅はパヤタイ駅から北へ2つ目です。

そのあと海外事情もガラッと変わり、今は全然動けません。
海外に自由に行けない中、海外プロジェクトをどうやって
進めていくのか本当に難しいところです。

それこそリモート等を活用した「新しいカタチ」の海外
プロジェクト運営が求められています。

タイの得意先や関係先には日本企業や関連会社がたくさん
ありますが、みなさん自由に動けずに困っています。

そんな中でタイ国自体はだいぶ緩和されてきて、G B P 社
は近隣のラオス、ミャンマー、マレーシアなどに動けます。

みなさまからご要望あれば、お打合せや問題対応など
代わりにいきますのでご連絡ください。

(ただし、他国間移動にはPCR検査要項や許可申請などが
関係しますので、都度、確認必要です)



GBR社のメンバー



顔合わせ食事会



サナンパオ



駅の前 右のビルです

【低濃度 PCB トランスなどの処理】

トランス、コンデンサなどの低濃度 PCB 廃棄物処理を各地のいくつかの現場で進めています。

低濃度 PCB 廃棄物は平成 39 年（2027 年）までに全量処理しなければなりません。

あと 7 年です。

いくつかのお客様から「まだ処理していないが、いつすればいいの？」とか「来年度には処理したいので、予算枠獲得のための計画、見積をしてくれ」等の依頼が多く来ています。



トランスの搬出処理

また「PCB 廃棄物に該当するかどうかの分析」もしています。

トランスなどの中に入っている油を採取して、PCB 濃度を測定します。

工場や倉庫の片隅に、廃トランスなどが眠っている場合があって、その銘板がはっきり読めれば、PCB 廃棄物かどうか判定できますが、不明の場合は「分析して判断」となります。



油採取 PCB 分析

【セミナー】

講演、セミナーもコロナで様変わりです。

10 月開催予定の「土壤汚染調査技術管理者試験」（国家試験）も WEB 方式に変更になりました。

私も講師の一人ですが、事前にビデオ収録をして NET で流す方式です。

目の前に受講生がいると理解度の反応が見えますが、ビデオでは一方的になってしまい、解りにくくなるのではと心配です。

今後、ますます増えるでしょうから、WEB 方式に慣れと工夫が必要ですね。

令和2年度
試験対応

過去問題の解説を中心にポイント整理

平成25年度(準拠)
問題 33 トリクロロエチレンの分子量として次に掲げるもののうち、もっとも適当なものはどれか。ただし、各物質の原子量は、水素：1、炭素：12、酸素：16、塩素：35.5 とする。
(1) 62.3
(2) 97
(3) 119.5
(4) 131.5
(5) 166

Cl

Cl

Cl

C

C

C

H

H

H

トリクロロエチレン
 C_2HCl_3
塩素の 35.5 × 3 +
炭素の 12 × 2 +
水素の 1 × 1
= 131.5
よって、正解は(4)

セミナー内容
● 1 日目・環境基本法と公害規制法の概要
・ 土壌汚染の調査に関する技術的事項
● 2 日目・土壌汚染対策と土壌搬出・運搬・処理に関する技術的事項
・ 土壌汚染対策法及び関係政省令

2020年
東京 10月1日(木)～2日(金) | 両日 9:30～17:00
アーバンネット神田カンファレンス 3B+3C
東京都千代田区神田3-6-2 3階
【受講料】
一般：38,500 円(19%税込) 会員*：30,800 円(19%税込)
*一般社団法人産業環境管理協会の会員
主催のFAX申込書もしくは下記ウェブよりお申込みください
URL <http://www.e-jemai.jp>
「セミナーイベント欄」までご覧ください

 一般社団法人 産業環境管理協会 人材育成・出版センター
Email: kenshu@jemai.or.jp TEL: 03-5209-7703 FAX: 03-5209-7717

10月の土壤汚染調査技術管理者試験セミナー

5

【マラソン】

マラソンもさっぱりです。

レースはすべて中止です。

右は最後のレースになった昨年末の「千葉マリンハーブマラソン」です。

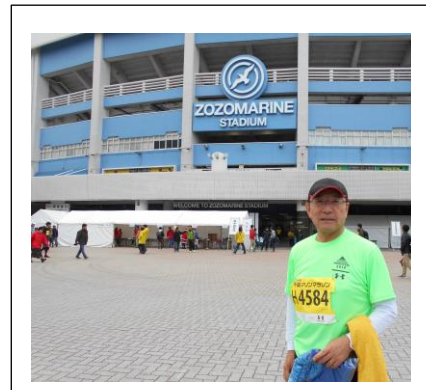
そのあと、今年2月「富津県民マラソン」3月「板橋フルマラソン」にエントリーしていたのですが、もちろんどちらも中止になりました。

マラソンのように何千人も集まるイベントは、今後もどうなるかわからないですね。

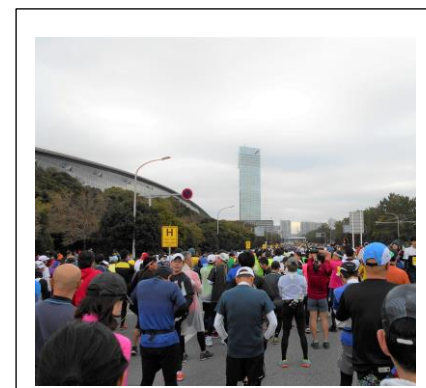
もちろん練習は続けていますが、目標（レース）がないと、もうひとつ気が入りません。

小さなレースでもいいので、なんとか走りたいですね。

では、また。



昨年末の千葉マリンマラソン



マリンのスタート前 まさに「密」です

【ご相談ください】

・工場を閉鎖する、工場を移転する

・買う土地の土壤調査をしたい

・売る土地の土壤調査をしたい

・「白の証明（汚染なし）」をしたい

などの調査の相談

・「浄化工事っていくらかかるの？」

・「バイオ処理ってホントに安いの？」

などの対策の相談

どうぞ、お気軽に！

株式会社ヤマキ環境

〒103-0004

東京都中央区東日本橋 3-6-6

さつきビル 3F

TEL 03-6231-0503

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@yamakikankyo.jp

HP www.yamakikankyo.jp

産業廃棄物や工業薬品のご相談、

低濃度PCB廃棄物処理もお気軽に相談ください。